

教員公募要項（地域歴史資料学）

国立歴史民俗博物館では、大学共同利用機関として、歴史・考古・民俗及び関連諸科学による共同研究を推進し、その成果を研究論文及び展示などの形で広く国内外に公開している。

今回、新たに地域歴史資料学を構築するため、歴史学を専門とし、大規模自然災害により被災した近世・近代を中心とした歴史資料の保全活動に積極的に取り組んだ実績を有し、かつ社会における歴史資料の研究活用(主に被災資料の研究と展示)に対する実証的な研究能力および研究業績を有する研究者を公募する。共同研究を主宰する能力を有し、館蔵資料の調査・研究、博物館の組織運営および展示活動に対して積極的に参画する者を求める。

【公募記号：2021-D】

記

1. 職名：准教授（常勤職員）
2. 応募条件：博士の学位を取得した者、または同等の研究能力を有する者。
注：研究業績の条件として、論文5本以上（レフェリー付き論文2本以上を含むこと）、もしくは専門性の高い著書1冊以上。
3. 募集人数：1名
4. 応募期限：令和3年8月31日（火）17時（必着）
5. 採用予定日：令和4年4月1日
6. 選考方法：第一次選考として書類審査、第二次選考として面接試験を行う。ただし、適任者がいない場合は採用しない。
なお、面接試験の旅費は本人負担とする。実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、方法等の変更がある場合もある。

※人間文化研究機構国立歴史民俗博物館は、女性の社会活動における活躍の推進に関する法律に基づき、女性活躍のための支援・環境整備に努めており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。また、研究教育職員採用にあたり業績等（研究業績、教育業績、社会的貢献、能力、資格等）の評価が同等の場合には、女性を優先いたします。

（女性活躍推進法に基づく行動計画：<http://www.nihu.jp/ja/about/danjo/jyoseikatsuyaku>）

7. 提出書類：下記の（1）～（5）
 - （1）国立歴史民俗博物館教員応募出願書……………（別紙様式1）1部
 - （2）履歴書……………（別紙様式2）1部
 - （3）研究業績目録……………（別紙様式3）1部
注1：最近10年の研究等の業績を新しいものから順に記入すること。
注2：「別紙様式1～3」については、ホームページからダウンロード可。
（アドレス：<http://www.rekihaku.ac.jp/others/employment.html>）
 - （4）審査を希望する著書1冊または論文3編以内（著書、論文とも写でも可）各1部
注1：審査を希望する研究業績については、10年以内のもので既発表の著書・論文に限る。
注2：掲載を予定して発行者が受理済みのものについては、校正刷り及び発行者の掲載証明書等を添付すること。
 - （5）本館に採用された場合の共同研究計画及び博物館活動(企画展示)に対する抱負を日本語で3,000字以内にまとめたもの……………1部
（注）提出された書類は返却しないが、（4）の著書等が原本である場合は返却する。
8. 書類提出先：〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地
人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館人事係 宛
※郵送の場合は、封筒の表に必ず「教員公募関係【2021-D】」と朱書きし、書留とすること。
9. 事務担当：管理部総務課人事係（メールアドレス）jinji@ml.rekihaku.ac.jp